

UNIVERSAL  
LANGUAGE



THE SUIT COMPANY

# INTERIM REPORT 2014

第51期中間株主通信

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで



洋服の青山

AOYAMA TAILOR  
SINCE 1964



NEXT BLUE

UPDATED TRENDS & FUNCTIONS

CALAJA  
CASUAL LAND JAPAN

BG

Blue & Grigio

BY UNIVERSAL LANGUAGE

 青山商事株式会社

[証券コード: 8219]

# 消費税増税という逆境を乗り越えて

株主の皆様におかれましては、日頃より青山商事グループに対し格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期の青山商事グループの業績は、紳士服販売事業において、引き続き一都三県を中心とした着実な出店を実施しマーケットシェアの拡大を図りましたが、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動等もあり、増収減益となりました。

このような厳しい経営環境下ではありますが、当社グループは多様化するお客様のニーズにいち早く対応し、商品やサービスの向上に努めるとともに、成長分野でありますインターネット通販やレディスなど新分野の売上拡大を図り、さらなるシェア拡大と顧客満足度の向上を図っていきたくと考えております。

また、青山商事は今年の5月6日に創業50周年を迎えることができました。次の50年も業界のリーディングカンパニーとして常に業界をリードし、新たな市場を切り拓いていく存在でありたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

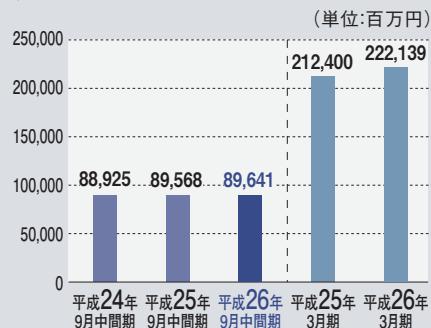
代表取締役社長兼執行役員社長

青山 理



## 連結財務ハイライト

### 売上高



(注) 金額は単位未満を切り捨てています。

### 営業利益



### 一株当たり純利益



Q1

上半期の業績と下半期の  
見通しについて  
教えてください。

## 消費税増税に伴う 駆け込み需要の反動が影響

当上半期の当社グループの業績は、売上高が前年同期比100.1%の896億41百万円、営業利益は前年同期比45.3%の16億46百万円となりました。主力の青山商事(株)スーツ事業につきましては、引き続き一都三県を中心とした着実な出店、移転等を実施するなどマーケットシェア拡大を図るとともに、クールビズ商品等に関連した販促をテレビCMを中心に展開しましたが、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や、猛暑であった昨年と比較して気温が低く推移したことなどの天候不順等により、当上半期まで（4月～9月）のスーツ事業の既存店売上高は前年同期比94.1%となりました。

なお、4月から9月までの6ヶ月間のメンズスーツの販売着数は前年同期比89.5%の779千着となり、平均販売単価は前年同期比104.2%の26,078円となりました。店舗につきましては、当上半期までに「洋服の青山」において12店舗出店（内3店舗移転）し、「ザ・スーツカンパニー」では2店舗出店（内1店舗移転）しました。また、商業施設向けの新業態であります「NEXT BLUE（ネクストブルー）」は、9店舗出店しました。

下半期につきましては、引き続き一都三県への出店、移転等を継続するとともに、「洋服の青山」において創業50周年の記念セールを開催するなど、積極的な売上増加施策を実施していきます。

Q2

株主還元について  
教えてください。

## 安定配当25円及び 自己株式取得を実施

当社は株主の皆様に対する利益還元は重要な経営課題であると認識しており、一層の利益還元を図るべく、配当性向35%を目処とした一部業績連動の配当を実施しています。

なお、この配当性向はデリバティブ評価損益など特殊・特別な損益を損益計算から除外し計算した当社単独の当期純利益に対する配当性向としています。

具体的には、安定的な配当として、1株につき50円（中間25円、期末25円）とし、配当性向35%を目処に計算した配当が、50円を上回る場合は、その差を業績連動配当として期末に配当させていただいております。

この配当方針に従い、今中間配当については安定配当である1株につき25円となります。

また、さらなる株主還元策として、5月に50万株、8月に50万株の自己株式取得を実施しており、今回11月7日開催の取締役会にてさらに50万株の自己株式取得を決議しました。

# 当社の業態とポジション

TREND

ユニバーサル ランゲ  
UNIVERSA  
LANGUAG  
(アウトレット含む)  
[前期末比増減なし]

店舗数 9店舗  
ターゲット年齢 30代～

ザ・スーツカンパニー  
**THE SUIT COMPANY**

(アウトレット含む)

[前期末比1店舗増]

店舗数 42店舗(9月末)  
ターゲット年齢 20代～30代



都心部を中心に展開するファッショントレンドを重視したスーツショップです。



ネクストブルー

**NEXT BLUE**

[前期末比9店舗増]

店舗数 9店舗(9月末)  
ターゲット年齢 30代～40代



商業施設を中心に展開。「進化するオフィスウェア」をコンセプトにメンズ&レディースの機能性ビジネスアイテムを取り揃えたスーツショップです。

BUSINESS

## 洋服の青山

[前期末比9店舗増]

店舗数 777店舗(9月末)  
ターゲット年齢 20代～60代

スーツ販売着数世界No.1。紳士服販売を中心に全国展開し、幅広い世代からご支持いただいている青山商事の中核を担う業態です。



BASIC



「世界中をあなたのクローゼットに」というメッセージをこめた、都会の大人達のためのセレクトショップです。

9月末)  
40代

ブルー エ グリージオ  
バイ ユニバーサル ランゲージ

**Blu & Grigio**

BY UNIVERSAL LANGUAGE

[前期末比増減なし]

店舗数 4店舗 (9月末)

ターゲット年齢 30代～40代



ユニバーサルランゲージのテイストに、リラックス感のあるリッチでマチュアーなカジュアルテイストをプラスしたマルチチャネル編集型のセレクトショップです。

## その他の業態

セカンドストリート店舗数 4店舗  
ジャンプストア店舗数 3店舗  
リーバイストア店舗数 6店舗  
(9月末)

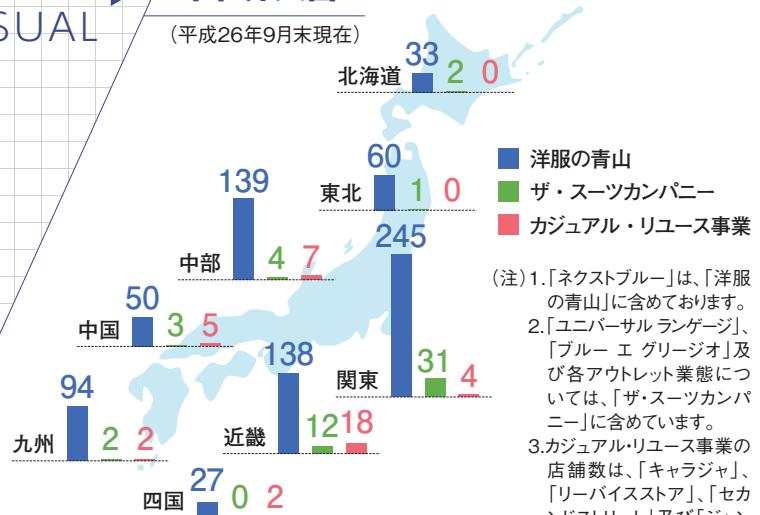


リユース事業として「セカンドストリート」「ジャンプストア」を、カジュアル事業として「リーバイストア」をそれぞれFC展開しています。

CASUAL

## 営業店

(平成26年9月末現在)



- (注) 1.「ネクストブルー」は、「洋服の青山」に含めております。  
2.「ユニバーサルランゲージ」、「ブルー エ グリージオ」及び各アウトレット業態については、「ザ・スーツカンパニー」に含めています。  
3.カジュアル・リユース事業の店舗数は、「キャラジャ」、「リーバイストア」、「セカンドストリート」及び「ジャンプストア」の店舗数です。

キャラジャ  
**CALAJA CALAJA**  
CASUAL LAND JAPAN CASUAL LAND JAPAN

[前期末比1店舗減]

店舗数 25店舗 (9月末)

ターゲット年齢 20代～40代



性別を問わず、より良いものをより安く、トレンドからベーシックまで取り揃えたカジュアルショップです。

STRATEGY - 当社の戦略 -

## 出店戦略

# 商業施設内への出店強化 駅前小型店舗を続々出店

当社はこの上半期、商業施設向けの新業態「NEXT BLUE (ネクストブルー)」の出店を強化するとともに、一都三県の駅前立地を中心に「洋服の青山」の出店を進めました。

## 〔TACTICS 1〕 商業施設内への出店を強化

当社は当上半期、商業施設向けの新業態である「ネクストブルー」や「洋服の青山」の商業施設内への出店を強化しました。「ネクストブルー」については、4月に1号店となるららぽーとテラス武蔵小杉店（神奈川県）の出店を皮切りに当上半期でイオン系の商業施設を中心に合計9店舗を出店しました。

また、「洋服の青山」については4月にららぽーとTOKYO-BAY店（千葉県）、9月にイオンタウンおゆみ野店（千葉県）を出店するなど、これまでに出店しているイトーヨーカドーを含め、様々な商業施設への出店を進めています。

郊外や都心店舗でも取り切れていなかった新たな顧客層を取り込むことでさらなるマーケットシェア拡大を図る考えです。



NEXT BLUE  
イオンモール新居浜店



洋服の青山 イトーヨーカドー東大阪店



洋服の青山 ららぽーとTOKYO-BAY店

[ TACTICS

2 ]

## 「洋服の青山」一都三県の駅前に 小型店を3店舗オープン

当社は一都三県におけるマーケットシェア拡大を図るため、同地域への出店戦略を進めるべく、特に駅前店舗の出店を強化しています。当上半期は、駅前小型店舗として田町西口店（東京都）、船橋南口店（千葉県）、大宮西口店（埼玉県）の3店舗を出店しました。

店舗を小型化することで損益分岐点売上を低く設定でき、さらに商品をはじめ店舗に必要な備品等を、当社の物流拠点である千葉センターから毎日配送することで倉庫を狭小化し売場を広げ、在庫による売上機会ロス軽減を図ることが可能です。

今後も一都三県でのマーケットシェア拡大を図るため、駅前立地への出店を拡大していきたいと考えています。



洋服の青山 田町西口店

## 「アメリカンイーグルアウトフィッターズ」地方SCに出店

連結子会社の㈱イーグルリテイリングがFC展開している米国カジュアルブランド「アメリカンイーグルアウトフィッターズ」は、平成24年4月に1号店となる旗艦店、表参道店（東京都）を出店して以来、もう1つの旗艦店となる池袋店（東京都）やアウトレット店となる三井アウトレットパーク滋賀竜王店（滋賀県）などを続々出店、今上半期についてもアウトレット店を含む5店舗を出店し、9月末で合計13店舗まで拡大しました。

当上半期は、特に地方におけるアメリカンイーグルブランドのさらなる認知度拡大を図るため、エミフルMASAKI店（愛媛県）やイオンモール新潟南店（新潟県）など地方の大型商業施設内への出店を強化するとともに、出店地域におけるテレビCMを展開し好評を博しました。



アメリカンイーグル  
アウトフィッターズ  
エミフルMASAKI店



アメリカンイーグルアウトフィッターズ  
イオンモール新潟南店

## 1 新キャラクターに「EXILE TRIBE (エグザイル トライブ)」を起用

当社は、今年5月に創業50周年を迎え、「スーツに進化を。」のスローガンのもと高機能商品の開発を強化するとともに、これら高機能商品を消費者に分かりやすく伝えるための新たなカテゴリーが、高機能商品を総称した「AOYAMA PRESTIGE TECHNOLOGY」です。これをビジュアル的に表現することができる最適のパートナーとして新たに「EXILE TRIBE」を起用しテレビCMを中心としたキャンペーンを展開します。

この「AOYAMA PRESTIGE TECHNOLOGY」の対



スーツに進化を。

## AOYAMA PRESTIGE TECHNOLOGY

快適なビジネスライフをサポートするために、AOYAMAには、最新の多様なテクノロジーが搭載されています。アイコンを目印にお選びください。



「AOYAMA PRESTIGE TECHNOLOGY」タグ

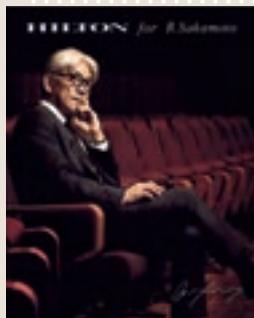
象となる商品は、ストレッチ、ウォッシュャブル、形状記憶ブリーツなどの機能アイコンが描かれたタグが取り付けられています。加えて店内演出物の設置や、各種機能を紹介する映像を店内で放映するなどの情報発信を通じ、機能性について一貫したアピールを行っています。

10月から始まったテレビCM第一弾には、「EXILE TRIBE」からSHOKICHIさんと関口メンディーさんが出演。「洋服の青山」のストレッチスーツ姿でソウルの名曲「ソウルマン」を

熱唱し、キレのあるダンスを披露しました。第2弾には、「EXILE」のヴォーカルTAKAHIROさんがコート姿で登場しています。

## 2 「HILTON」 坂本龍一モデルを発売

当社は、50周年プロジェクトパートナーである世界的ミュージシャン坂本龍一氏とのコラボレーション企画として、「HILTON」坂本龍一モデルを全国の洋服の青山、洋服の青山オンラインストアにて10月より発売開始しました。好評のハンドメイドスーツ「HILTON プレステージライン」をベースに、生地には高品質ウール「NIKKE MAF」とイタリア製「CERRUTI」(チェルッティ)の高級細番手素材「super130's」を採用。当社のハンドメイド技術により、これま



坂本龍一氏

ではないうわらかな着用感と最高のフィット感を実現する一方、背部にストレッチ裏地、縫製の一部にストレッチ糸を使うなど、着心地に対する坂本さんのこだわりも随所に反映させました。

このモデルの売上の一部は、坂本さんが代表を務める森林保全団体「モアツリーズ」に寄付され、自然環境保護に使われます。



「HILTON」坂本龍一モデル

## 3 全国の「洋服の青山」でTポイントサービスを開始

当社と㈱Tポイント・ジャパンは、10月より「洋服の青山」全国777店舗でTポイントサービスを開始しました。これにより、当社が展開する「ザ・スーツカンパニー」「キャラジャ」「NEXT BLUE」と合わせて850店舗でのTポイントサービスの提供となります。サービス内容は、衣服類の商品金額200円(税込)につきTポイントを1ポイント提供、貯まった

Tポイントは、「洋服の青山」を含む全国のTポイント提携先で1ポイント=1円分としてご利用いただけます。

今後は、当社が保有する2,000万人の会員分析にプラスして日本最大の共通ポイントサービスを運営する㈱Tポイント・ジャパンの4,993万人のT会員をもとにした顧客分析やマーケティング戦略を通じ、新たな販促企画等に取り組んでいきます。



### T-POINT 貯まる!

通常のAOYAMAポイントに  
プラスして  
Tカードをお手持しのご来店ください。

お買いもの 200円[税込]につき	➔	1ポイント 貯まる!
----------------------	---	---------------



前川義之  
執行役員  
(第一商品部長)  
に聞く

「着てもらえば、必ず  
違いは分かります」

「洋服の青山」の、品質へのこだわり。それは最高級ブランドのみならず、普及品の隅々にまで徹底されています。商品企画のほとんどを管掌する前川義之執行役員に、「青山品質」へのこだわりについて話を聞きました。

「『洋服の青山』のスーツは、価格に関わらず『着やすい服』がコンセプト。着れば着るほどなじむ服であるべきで、そのためには立体的な丸みが必要です。ハンガーに掛けた時、上から見ると平面ではなく丸みがある。畳んだ時、上着の裾を左右合わせると肩の部分が上に浮く。生産時にパーツに対し中間プレスを多用することで、こうした丸みを実現しています」

アパレル企業で海外ブランドのライセンス展開などを手掛け、2000年に青山商事に入社。「サビルロウ」「ヒルトン」といった「洋服の青山」最高級ブランドを立ち上げるほか、商品企画から生産管理、プロモーションまで、幅広い業務に関わってきました。

「入社時に与えられたミッションが『品質を上げていくこと』。そこでまず、当時最高額だった6万円くらいの輸入物を超える品質のブリティッシュスーツブランド『サビルロウ』と、イタリアンクラシコの『ヒルトン』を立ち上げました。インポートブランドの表地や上級の付属品を使って、プロが見れば即座に分かる品質を実現。“丸み”を取り入れたのもこの頃です。今では低価格商品に至るまで、ものづくりの基準をこの2ブランドに置いています」



ヒルトンコーナー

ただ、「洋服の青山」で製造するスーツ全体の数は年間約250万着。高級ブランドと同じやり方ではこなせません。

「とにかく量が要る。生産スピードを上げて、立

体的な服を作れるようにしようという戦いです。工場にこだわりを植え付け、良い工場のラインは独占して押さえる。一方では価格を抑える必要もあります。中国の工場の生産単価が上がってきた最近では、品質を保てるよう現地工場を指導しながら東南アジアへの生産シフトを徐々に進めており、ようやくカンボジアでも『サビルロウ』を作れるまでになってきました。全体の生産量としては、中国と東南アジアで半々くらいでしょうか」

そうして作るスーツはどうあるべきか。前川は語ります。

「今の市場ニーズは2極化しています。ファッションにこだわる人は良いものが欲しいし、服の形さえしていればこうした当社の方が良いという人もいます。でも、青山商事はその両方に応えなければならないと思うのです。値段だけで買いに来てくれた方にも、着て満足してもらえ、他とは違うと認識してく

れる服作りこそが、私たちの目指しているところ。そのために、色や素材も含め、流行は常に取り入れています。着てもらえば、必ず違いは分かります」

一方では、機能面での他社との違いを打ち出すために、「AOYAMA PRESTIGE TECHNOLOGY」ラインという新たなカテゴリーも立ち上げました。

「元々当社のスーツにはさまざまな機能が付いていたのですが、それを上手く表現できていなかった。そこで今回『AOYAMA PRESTIGE TECHNOLOGY』という言葉でくってみました。CMでは、EXILEのメンバーが当社のストレッチスーツを着て踊っていますが、あのスーツは実は、ジャケットにはヨコに、パンツにはタテに伸びる生地を使っているんです。当然同じ反物では作れません。生地目の向きの関係で、若干色も違って見えるので、パンツの色を少し濃くしてあります。

こうした当社の品質や機能の良さが、なかなか消費者に伝わっていないところがあります。そういった面を含めた“知覚品質”を高めていくことが、今後の課題です」



「AOYAMA PRESTIGE TECHNOLOGY」発表会見

# 連結財務諸表

## 流動資産

1,656億 11百万円

(前期末比250億1百万円減)

商品及び製品が63億58百万円増加しましたが、現金及び預金が29億43百万円、受取手形及び売掛金が88億99百万円、有価証券が200億99百万円それぞれ減少したことによるものです。

## 自己株式

△84億 4百万円

(前期末比21億51百万円増)

平成26年5月に発行済株式総数の0.81%となる50万株、さらに8月にも同様に50万株を東京証券取引所における市場買付により取得したことによるものです。

## 四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	第51期 (平成26年9月第2四半期)	第50期 (平成26年3月期)
<b>資産の部</b>		
流動資産	165,611	190,612
固定資産	164,151	161,981
有形固定資産	102,205	98,883
無形固定資産	3,381	3,322
投資その他の資産	58,565	59,775
繰延資産	236	139
資産合計	329,999	352,733
<b>負債の部</b>		
流動負債	40,092	66,853
固定負債	50,637	41,649
負債合計	90,730	108,502
<b>純資産の部</b>		
株主資本	251,361	256,442
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,526	62,526
利益剰余金	134,735	137,664
自己株式	△ 8,404	△ 6,252
その他の包括利益累計額	△ 14,406	△ 14,573
その他有価証券評価差額金	1,754	1,674
繰延ヘッジ損益	39	0
土地再評価差額金	△ 16,401	△ 16,489
為替換算調整勘定	201	254
退職給付に係る調整累計額	△ 1	△ 13
新株予約権	33	101
少数株主持分	2,281	2,261
純資産合計	239,269	244,231
負債純資産合計	329,999	352,733

(注) 金額は単位未満を切り捨てています。

## 四半期連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

	第 51 期 (平成 26 年 9 月 第 2 四半期)	第 50 期 (平成 25 年 9 月 第 2 四半期)
売上高	89,641	89,568
売上原価	39,079	38,545
売上総利益	50,562	51,022
販売費及び一般管理費	48,915	47,387
<b>営業利益</b>	<b>1,646</b>	<b>3,635</b>
営業外収益	1,467	1,389
営業外費用	465	412
経常利益	2,648	4,611
特別利益	189	10
特別損失	508	211
税金等調整前四半期純利益	2,329	4,410
法人税等	1,056	1,843
少数株主損益調整前四半期純利益	1,272	2,567
少数株主利益	38	91
四半期純利益	1,234	2,475

(注) 金額は単位未満を切り捨てています。

### 営業利益

16億46百万円

(前年同期比54.7%減)

消費税増税に伴う駆け込み需要の反動に加え、猛暑であった昨年と比較して気温が低く推移したことなどから、営業利益は前年同期比54.7%減となりました。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

	第 51 期 (平成 26 年 9 月 第 2 四半期)	第 50 期 (平成 25 年 9 月 第 2 四半期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,101	△ 17,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,899	△ 4,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,808	△ 3,601
現金及び現金同等物に係る換算差額	46	78
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 6,962	△ 25,275
現金及び現金同等物の期首残高	29,758	42,035
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,795	16,759

(注) 金額は単位未満を切り捨てています。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

△111億 1百万円

(前年同期は171億15百万円の減少)

売上債権の減少額が22億41百万円、営業貸付金の減少額が39億50百万円それぞれ増加したこと及び、仕入債務の減少額が7億79百万円、未払消費税の減少額が10億68百万円それぞれ減少したことによるものです。

## ■ セグメント別業績



(注) 各セグメント別の売上高構成比率は、グループ間取引を相殺消去後の売上高にて算出しております。

## 紳士服販売事業

青山商事(株)スーツ事業 / ブルーリバーズ(株) / (株)エム・ディー・エス / (株)栄商 / 服良(株)

青山商事(株)のスーツ事業につきましては、一都三県を中心とした着実な出店、移転等を実施するなどマーケットシェア拡大を図るとともに、クールビズ商品等に関連した販促をテレビCMを中心に展開いたしました。消費税増税に伴う駆け込み需要の反動などもあり、当第2四半期まで(4月～9月)のスーツ事業の既存店売上高は前年同期比94.1%、メンズスーツの販売着数は前年同期比89.5%の779千着、平均販売単価は前年同期比104.2%の26,078円となりました。

こうしたことから、紳士服販売事業の売上高は前年同期比98.0%の690億69百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比31.7%の9億77百万円となりました。



## カジュアル事業

青山商事(株)カジュアル事業 / (株)イーグルリテイリング

中核部門であります(株)イーグルリテイリングにおいて、FC展開しております「アメリカンイーグルアウトフィッターズ」をアウトレット店を含む5店舗出店したことなどから、売上高は前年同期比123.1%の56億46百万円、セグメント損失(営業損失)は86百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)3億13百万円)となりました。



## カード事業

(株)青山キャピタル

改正貸金業法等の影響などがある中、売上高は前年同期比106.9%の19億38百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比128.5%の5億23百万円となりました。



## 商業印刷事業

(株)アスコン

既存取引先の受注増などにより、売上高は前年同期比104.8%の52億89百万円となる一方、印刷用紙など原材料価格の高騰などにより、セグメント損失（営業損失）は1億17百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）78百万円）となりました。



## 雑貨販売事業

(株)青五

業界内の競争激化などにより、売上高は前年同期比97.1%の78億11百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比97.8%の2億51百万円となりました。



## その他

青山商事(株)リユース事業 / (株) glob

売上高は前年同期比132.2%の16億16百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比95.6%の64百万円となりました。



# 配当に関する基本方針及び当中間期の配当

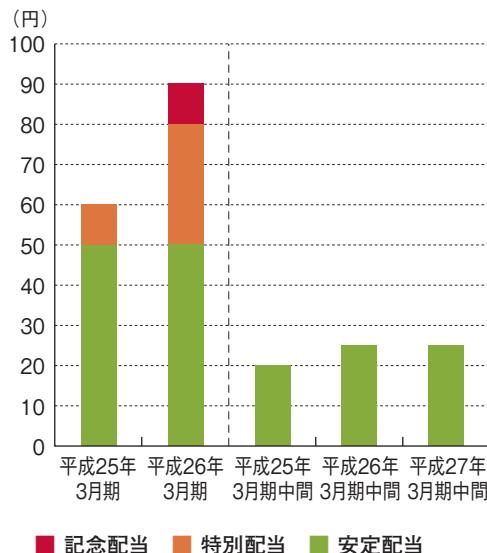
## 配当方針

- ① **安定配当50円**（中間25円、期末25円）とする。
- ② **配当性向35%**を目処に計算した配当が50円を上回る場合、業績連動配当として期末に特別配当する。

※ただし、デリバティブ評価損益など特殊・特別な損益を損益計算から除外し計算した当社単独決算の当期純利益に対する配当性向とします。

## 平成27年3月期中間配当

上記配当方針に従い、平成27年3月期中間においては、**安定配当25円**をお支払いします。



## 自己株式の取得を実施

- ◆平成27年3月期については、5月に50万株、8月に50万株の取得を実施しました。
  - ◆さらに11月7日開催の取締役会にて、50万株の自己株式取得を決議しました。
1. 取得する株式の種類 ..... 当社普通株式
  2. 取得する株式の総数 ..... 50万株（上限）  
(発行済株式総数に対する割合0.81%)
  3. 株式の取得価額の総額 ..... 15億円（上限）
  4. 取得する期間 ..... 平成26年11月13日～平成26年11月28日
  5. 取得方法 ..... 東京証券取引所における市場買付

# 個別財務諸表

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	第 51 期 (平成26年9月第2四半期)	第 50 期 (平成 26 年 3 月期)
<b>資産の部</b>		
流動資産	119,459	145,052
固定資産	160,846	159,512
有形固定資産	93,058	90,250
無形固定資産	2,803	2,702
投資その他の資産	64,985	66,558
資産合計	280,306	304,565
<b>負債の部</b>		
流動負債	29,517	48,827
固定負債	21,070	20,984
負債合計	50,587	69,812
<b>純資産の部</b>		
株主資本	244,134	249,268
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,526	62,526
利益剰余金	127,508	130,490
自己株式	△ 8,404	△ 6,252
評価・換算差額等	△ 14,449	△ 14,616
その他有価証券評価差額金	1,748	1,669
土地再評価差額金	△ 16,198	△ 16,286
新株予約権	33	101
純資産合計	229,718	234,752
負債純資産合計	280,306	304,565

(注) 金額は単位未満を切り捨てています。

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	第 51 期 (平成26年9月第2四半期)	第 50 期 (平成25年9月第2四半期)
売上高	69,777	71,552
売上原価	27,944	28,662
売上総利益	41,832	42,890
販売費及び一般管理費	40,916	40,124
営業利益	916	2,765
営業外収益	2,247	2,223
営業外費用	843	818
経常利益	2,320	4,170
特別利益	187	0
特別損失	435	86
税引前四半期純利益	2,073	4,083
法人税等	867	1,665
四半期純利益	1,205	2,418

(注) 金額は単位未満を切り捨てています。

# 会社データ

## 会社概要

(平成26年9月30日現在)

社名	青山商事株式会社	事業所	本社 — 広島県福山市王子町一丁目3番5号
設立	昭和39年5月6日	東京本部	— 東京都台東区上野四丁目5番10号 TSC TOWER 7階
資本金	625億471万円	TSC営業部	— 東京都渋谷区宇田川町21番8号 渋谷平和ビル6階
従業員数	3,678名	神辺商品センター／井原商品センター／田川商品センター／千葉センター	
		営業店舗数	879店舗

## 役員 の 状 況

(平成26年9月30日現在)

### 【 取締役 】

代表取締役会長	宮前省三
代表取締役副会長	宮前洋昭
代表取締役社長兼 執行役員社長	青山 理
専務取締役兼 専務執行役員	宮武真人 (企画管理本部長)
取締役兼 常務執行役員	松川修之 (営業本部長)
取締役兼 常務執行役員	岡野真二 (商品本部長兼カジュアル・リユース事業本部長)
取締役	内林誠之*

(注) ※は社外取締役であります。

### 【 監査役 】

常任監査役(常勤)	遠藤幸辰
監査役	大木 洋*
監査役	竹川 清*
監査役	渡邊 徹*

(注) ※は社外監査役であります。

### 【 執行役員 】

専務執行役員	宮川道信 (開発本部長)
執行役員	平川省三 (総務部長)
執行役員	藤井康博 (営業部長)
執行役員	藤井満典 (販促部長兼 NB 営業部長)
執行役員	水谷 修 (TSC 事業本部長兼 TSC 商品部長)
執行役員	前川義之 (第一商品部長)
執行役員	四茂野聡 (ITシステム部長兼情報セキュリティ担当)
執行役員	橘 悟 (開発副本部長)
執行役員	千葉直郎 (東京本部長兼人材開発部長)

# 株式情報

## 株式の状況

(平成26年9月30日現在)

発行可能株式総数	174,641,100株
株主総数	7,756名
発行済株式総数	61,394,016株
自己株式数	3,007,179株 (4.89%)

(注) 株式給付信託 (J-ESOP) 制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行 (信託E0) が所有している当社株式 (185,900株) は含めておりません。

## 大株主

(平成26年9月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
㈱青山物産	3,713	6.36
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	3,370	5.77
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	2,490	4.26
MSIP CLIENT SECURITIES	1,938	3.32
青山理	1,835	3.14
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,425	2.44
いちごトラスト	1,227	2.10
青山澄子	1,193	2.04
MELLON BANK, N.A. AS AGENT FOR ITS CLIENT		
MELLON OMNIBUS US PENSION	1,191	2.04
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON		
SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	1,085	1.86

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、当中間期末における発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合であります。  
3. 当社自己株式を3,007千株保有しておりますが、当該株式には議決権がないため上記の大株主から除外しております。

## 株主メモ

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会：毎年6月開催  
基準日：定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。)

単元株式数：100株  
公告方法：当社ホームページに掲載いたします。ただし、当社ホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
<http://www.aoyama-syoyuji.co.jp>

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関：東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人：大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所：〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先)：〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先)：フリーダイヤル 0120-782-031  
(インターネットホームページURL)：<http://www.smb.jp/personal/agency/index.html>

## 株主優待割引券のご案内

毎年3月31日及び9月30日現在の当社の株主の皆様へ「株主優待割引券 (15%割引券)」をご送付申し上げております。

### 株主優待割引券の発行基準

毎年3月31日及び9月30日現在の株主名簿に記載された株主各位に対し、そのご所有株式数に応じ、次のとおり株主優待割引券を発行いたします。



### 所有株式数

100株以上1,000株未満	3枚
1,000株以上3,000株未満	4枚
3,000株以上	5枚

### 有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年 7月上旬	翌年 6月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年12月末日

### 取扱い店舗

「洋服の青山 (中国・台湾含む)」「ネクストブルー」「ザ・スーツカンパニー (アウトレット除く)」「ユニバーサル ランゲージ (アウトレット除く)」「ブルー エ グリージョ」 「キャラジャ」及び日本国内の「アメリカンインーグルアウトフィッターズ (アウトレット除く)」にてご利用いただけます。

### ▶ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

### ▶ 特別口座に関するお手続きについて

平成21年1月5日より、当社をはじめすべての上場会社の株券は、一斉に電子化されております。これに伴い、従来の株券は無効となり、株主様の権利は電子的に証券会社を通じて証券保管振替機構 (「ほふり」) で管理されております。まだ、株券電子化のお手続きがお済みでなかった株主様の権利は現在、三井住友信託銀行株式会社 (特別口座の口座管理機関) の特別口座にて管理されており、お手元の株式を売却するには、証券会社に口座を開設し、特別口座から株式を振り替えるお手続きが必要となります。

詳しいお手続きに関しましては、左記の電話照会先をお願いいたします。

上場証券取引所：東京証券取引所 (市場第一部)

洋服の青山 50th Anniv. GDO  
洋服の青山×ゴルフダイジェスト・オンライン

特別  
**コラボ**  
キャンペーン

NICEな料金でゴルフ場予約!

全国900カ所以上のゴルフ場プレー料金がお得!

ログインすると特別価格、クーポンご利用で  
ゴルフ場予約が

**1,000円OFF**

GDO加盟のゴルフ場が青山オンラインストアならではのご優待価格でプレー!

青山オンラインストアにログインして本キャンペーン専用ゴルフ場予約サイトへアクセスいただき、  
クーポンをご利用していただくとGDOの特別価格から、さらに**1,000円OFF!**

例えば

**HOT PRICE** 4名様プレー料金  
**6,000円コースの場合**

※GDO特別価格

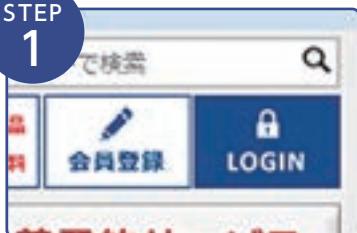
さらに  
**1,000円OFF**

4名様プレー料金  
クーポンご利用で **5,000円!**

お一人様あたり **1,250円に!**

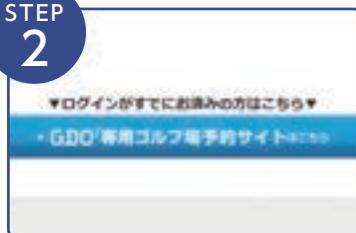
ご利用方法

STEP  
1



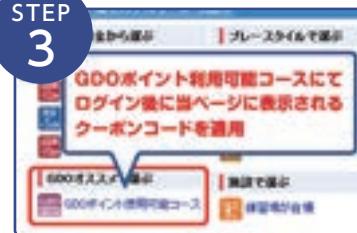
青山オンラインストアへログインをしてください。会員登録がまだお済みでない方は、会員登録をお願いいたします。

STEP  
2



ログインをしていただくと、本キャンペーン専用ゴルフ場予約サイトへのリンクが表示されます。そちらのリンクより、予約ページへ移動してください。

STEP  
3



そのまま、本キャンペーン専用ゴルフ場予約サイトにてゴルフ場を予約してください。GDO特別価格にてご利用いただけます。

<http://store.y-aoyama.jp/c/campaign/gdo.html>